



令和5年3月1日

国土交通大学校

歴史まちづくりによる地域活性化・観光振興研修の研修員を募集します！【集合研修】

～地域活性化・観光振興に資する歴史まちづくりの取組のノウハウを修得～

この研修では、国・地方公共団体等の職員を対象に、歴史まちづくり、文化財保護、観光に関する法令や制度をはじめ、歴史的風致を活用した地方公共団体や民間事業者の取組など、歴史まちづくりによる地域活性化・観光振興に関する幅広い知識とノウハウを修得できます。

また、ゼミナールでは、具体の市町村を課題地として現地調査を行い、歴史的風致の維持向上を図るための課題の整理・対応方針の検討・施策提案を行うことで、歴史まちづくりを実践的に学べます。

■研修内容

1 講義

「歴史まちづくり・文化財保護・観光行政の概要・施策」「都市の文化施策と歴史まちづくり」「歴史まちづくりの系譜」「歴史文化を活かしたまちづくりのこれまでと未来」「歴史まちづくり法の意義と課題」「観光による持続可能な地域振興」など

2 課題研究

具体の市町村を対象として、歴史的風致の維持向上を図るための具体的な施策提案を行う。検討にあたっては、現地調査を実施し、歴史的風致の現状と課題を整理の上、対応方針について班別討議を行い、その結果を発表するゼミナールを実施予定。

■対象者（定員30名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村又は独立行政法人等の職員で、次のいずれかに該当する者

- ① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者
- ② 計画策定、進捗管理等 歴史まちづくりに関する実務を担当する者（初めて歴史まちづくりの業務に従事する者を含む）

※ 事務系職・技術系職等の別は問いません。

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年6月5日（月）～6月9日（金）5日間（集合）

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町 2-2-1

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日

テキスト代等(予定) 28,000 円（いずれも税込み）

■募集期間 令和5年4月17日（月）まで

■研修風景

・現地調査（イメージ）



・全体討議風景（イメージ）



募集状況については、国土交通省ホームページ「国土交通大学校からのお知らせ」にも掲載しておりますので、ご覧下さい。（https://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_008884.html）

■令和4年度研修参加者の声（概要）

- 認定都市の取り組み状況などの講義を通じて、歴史まちづくりの事業展開に関する知見を修得できた。今後、認定を予定している市の参考にできる。（市職員）
- 講義を通じて、観光まちづくりに関する知見を修得でき、研修で得た知識を自身の技術力の向上につなげることができる。（他省庁職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部

都市計画科 相澤・丸茂

直通 042-321-6947

FAX 042-321-7081

e-mail col-keikakukanri2@gxb.mlit.go.jp

※ 新型コロナウイルスの感染状況により実施手法を変更する可能性があります。

※ 集合研修では徹底した感染防止対策を講じ、安全・安心に研修を受講できる環境を整えています。